

上場会社名 株式会社フォーバルクリエイティブ (コード番号 2724G)
 (URL <http://www.forval-c.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 浦野 義朗 TEL : (03) 5797-0040
 責任者役職・氏名 取締役管理本部長 阪野 保雄

1 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有
 ② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有 連結子会社数 1 社 (新規)
 ③ 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無
 ④ 当期より連結財務諸表を作成しているため、前期及び前年同期の数値及び増減率は記載しておりません。

2 平成 18 年 3 月期第 1 四半期の財務・業績概況 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	436	(-)	△31	(-)	△31	(-)	△21	(-)

	1 株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 1 四半期	△2,700.	67	-	-

(注) 1. 1 株当たり当期純利益は、期中平均株式数により算出しております。

2. 当四半期に係る潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益は、四半期純損失が計上されているため記載しておりません。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期連結会計期間におけるわが国経済は、引き続き大手企業を中心とした企業収益の改善や、個人消費や設備投資などの内需の改善によって、緩やかな回復基調で推移しましたが、他方原油高を主因とする物価上昇への懸念や長期デフレ経済の影響など、先行きに不透明感の漂う状況が続いております。

当社の属する IT セキュリティ業界は、平成 17 年 4 月からの個人情報保護法の全面施行や相次ぐ情報漏洩、不正アクセスの増加により、情報セキュリティに対する関心は引き続き高く、今後とも需要が増加傾向にある一方、商品や企業間の競争は益々激化してきております。

このような環境のもと、当社グループは利益体質の再構築が最優先との認識で、引き続きマーケット重視の視点を基軸とし営業、企画部門の強化や経費節減を図り収益力の回復に努めてまいりました。

商品売上については、当社の主力商品であるチェックポイント商品は、前年に引き続き堅調に推移しました。一方、セキュリティ・アプライアンス商品やコンテンツ・セキュリティ商品については、競争激化の影響を受け苦戦し、商品売上全体としては前年同期を下回る結果となりました。

保守サポート売上は、前年同期実績を若干下回ったものの、ストック型ビジネスとして当社グループの売上に安定的に寄与しています。その他、フォーバルグループで展開している IP 電話サービス「FT フォン」の標準サービスとして当社グループが提供しているアンチウイルスサービスが順調に伸びましたが、教育やコンサルティングサービスが予想を下回る結果となり、サポートサービス売上全体で前年同期を下回りました。

利益面では、販売管理費を前年同期に比べ削減しておりますが、売上が予定を下回ったことにより経常損失を計上しております。また、特別利益として投資有価証券売却益を計上し、本社移転に伴う特別損失と

して固定資産除却損を計上しております。

一方、新規ビジネスの展開を図るべく、平成17年6月7日付けでネットワークおよびセキュリティ分野の管理者、技術者の人材育成およびアウトソーシング業務を行う株式会社クリエイティブソリューションズを当社100%子会社として設立しておりますが、当第一四半期の業績に与える影響は軽微なものであります。

以上の結果、当第1四半期の連結売上高は436百万円、経常損失は31百万円、当第1四半期純損失は21百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	1,374	1,119	81.5	139,863.27

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	△7	△42	△8	452

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

(1) 財政状態

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、期首と比較して総資産は159百万円減少、株主資本は8百万円減少、株主資本比率は8.0%上昇いたしました。

(2) キャッシュ・フロー

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、期首より49百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末には452百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、7百万円となりました。これは主に、売上債権の減少224百万円と仕入債務の減少148百万円、子会社の事業に係るロイヤリティーの前払50百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、42百万円となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入9百万円がありましたが、有形固定資産の取得による支出21百万円、事務所敷金の差入れによる支出29百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、8百万円となりました。これは、配当金の支払によるものであります。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期) 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	436	△30	△29	△19

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	1,375	1,120

3 平成 18 年 3 月期の連結業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	1,150	0	0	0.00
通期	2,480	32	18	2,249.44

※上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、市場環境、為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因によって予想数値と異なる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

ITセキュリティ業界は、個人情報保護法の全面施行や新しい脅威の出現など引き続き需要が顕在化し増加傾向にあります。一方、この市場への参入も多く競争もより一層激化しつつあり、予断を許さない状況にあります。

第2四半期におきましては、チェックポイント社新商品の販売が軌道に乗ることが期待され、また新規商材の立ち上げや、中小企業向けのセキュリティ・アプライアンス商品の拡販に力を注ぐと共に、より品質の高いサービスの提供などを通じ、保守サポート契約の推進に注力いたします。

株式会社クリエティブソリューションズは通期に売上高 80 百万円、経常利益 2 百万円を見込んでおりますが、中間期での業績に対する影響は軽微なものであります。

以上のことから中間期及び通期の業績は上記を予想しております。

(参考2) 平成 18 年 3 月期の個別業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 線	円 線
中間期	1,150	0	0	0.00	—	—
通期	2,400	30	18	—	1,000.00	1,000.00

※上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、市場環境、為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因によって予想数値と異なる場合があります。

連結財務諸表等

当社グループでは、前連結会計年度は子会社はなく、連結財務諸表を作成しておりませんので、前連結会計年度との比較は行っておりません。

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

区分	当第1四半期連結会計期間末 (平成17年6月30日現在)	
	金額	構成比
(資産の部)		%
I 流動資産		
1. 現金及び預金	148,806	
2. 受取手形及び売掛金	271,596	
3. 有価証券	303,946	
4. たな卸資産	89,164	
5. 繰延税金資産	20,661	
6. その他	61,533	
流動資産合計	895,707	65.2
II 固定資産		
1. 有形固定資産		
(1) 建物	17,199	
(2) 器具備品	23,962	
有形固定資産合計	41,162	3.0
2. 無形固定資産		
(1) ソフトウェア	21,063	
(2) その他	2,354	
無形固定資産合計	23,418	1.7
3. 投資その他の資産		
(1) 投資有価証券	222,722	
(2) 差入保証金	60,683	
(3) 繰延税金資産	71,577	
(4) その他	58,758	
投資その他の資産合計	413,741	30.1
固定資産合計	478,322	34.8
資産合計	1,374,030	100.0

(単位：千円)

区分	当第1四半期連結会計期間末 (平成17年6月30日現在)	
	金額	構成比
(負債の部)		%
I 流動負債		
1. 買掛金	178,372	
2. 未払金	36,853	
3. 未払消費税等	13,645	
4. その他	11,983	
流動負債合計	240,854	17.5
II 固定負債		
1. 退職給付引当金	13,989	
固定負債合計	13,989	1.0
負債合計	254,844	18.5
(少数株主持分)		
少数株主持分	—	—
(資本の部)		
I 資本金	439,408	32.0
II 資本剰余金	131,708	9.6
III 利益剰余金	541,877	39.4
IV その他有価証券評価差額金	6,192	0.5
資本合計	1,119,185	81.5
負債、少数株主持分及び資本合計	1,374,030	100.0

(2) 連結損益計算書

(単位：千円)

区分	当第1四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	
	金額	百分比
		%
I 売上高	436,499	100.0
II 売上原価	352,844	80.8
売上総利益	83,655	19.2
III 販売費及び一般管理費	115,509	26.5
営業損失	31,854	7.3
IV 営業外収益		
1. 受取利息	1,515	
2. 受取配当金	487	
営業外収益計	2,002	0.5
V 営業外費用		
1. 支払利息	19	
2. 為替差損	1,611	
営業外費用計	1,630	0.4
経常損失	31,481	7.2
VI 特別利益		
1. 投資有価証券売却益	4,759	
特別利益計	4,759	1.1
VII 特別損失		
1. 固定資産除却損	7,803	
特別損失計	7,803	1.8
税金等調整前第1四半期純損失	34,525	7.9
法人税、住民税及び事業税	282	0.1
法人税等調整額	△13,196	△3.0
第1四半期純損失	21,610	5.0

(3) 連結剰余金計算書

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)	
区分	金額	
(資本剰余金の部)		
I 資本剰余金期首残高		131,708
II 資本剰余金第1四半期末残高		131,708
(利益剰余金の部)		
I 利益剰余金期首残高		571,490
II 利益剰余金減少高		
1. 第1四半期純損失	21,610	
2. 配当金	8,002	29,612
III 利益剰余金第1四半期末残高		541,877

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)
区分	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前第1四半期純損失	△34,525
減価償却費	4,959
退職給付引当金の増加額	985
受取利息及び受取配当金	△2,002
支払利息	19
投資有価証券売却益	△4,759
固定資産除却損	7,803
売上債権の減少額	224,275
たな卸資産の減少額	880
仕入債務の減少額	△148,320
その他	△56,807
小計	△7,490
利息及び配当金の受取額	2,002
利息の支払額	△19
法人税等の支払額	△1,715
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,222
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△21,201
無形固定資産の取得による支出	△1,825
投資有価証券の売却による収入	9,855
保証金の差入による支出	△29,338
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,508
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△8,002
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,002
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	8,403
V 現金及び現金同等物の減少額	△49,328
VI 現金及び現金同等物の期首残高	502,081
VII 現金及び現金同等物の第1四半期残高	452,752

(セグメント情報)

1. 事業の種類別セグメント情報

当グループは、ネットワーク・セキュリティ関連商品の販売及び保守、並びにこれらに関する各種サービスを提供する事業を行っており、全て同一セグメントに属するため、該当事項はありません。

2. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 海外売上高

当第1四半期連結会計期間において、海外売上高がないため、該当事項はありません。

4 四半期財務諸表等

(1) 四半期（要約）貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	前第1四半期末 (平成16年6月30日現在)		当第1四半期末 (平成17年6月30日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成17年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
I 流動資産						
1. 現金及び預金	283,954		119,281		207,902	
2. 受取手形	4,677		2,446		1,875	
3. 売掛金	304,138		269,149		493,997	
4. 有価証券	295,036		303,946		294,178	
5. たな卸資産	99,354		89,164		90,043	
6. 繰延税金資産	31,072		20,661		24,308	
7. その他	20,923		63,474		53,788	
流動資産合計	1,039,158	73.5	1,039,158	63.1	1,166,096	76.0
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物	13,506		17,199		10,218	
(2) 器具備品	26,844		23,387		23,132	
計	40,350	2.9	40,586	3.0	33,350	2.2
2. 無形固定資産	16,386	1.2	23,418	1.7	23,260	1.5
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	165,994		222,722		200,764	
(2) 関係会社株式	—		80,000		—	
(3) 差入保証金	73,778		60,683		31,344	
(4) 繰延税金資産	69,593		71,577		69,161	
(5) その他	8,516		8,658		9,936	
計	317,882	22.4	443,641	32.2	311,206	20.3
固定資産合計	374,619	26.5	507,646	36.9	367,817	24.0
資産合計	1,413,777	100.0	1,375,771	100.0	1,533,914	100.0

(単位：千円)

期 別 科 目	前第1四半期末 (平成16年6月30日現在)		当第1四半期末 (平成17年6月30日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成17年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%
I 流動負債						
1. 買掛金	202,832		178,372		326,693	
2. 未払金	46,945		36,853		24,487	
3. 未払法人税等	1,742		513		1,971	
4. 未払消費税等	15,557		13,645		28,185	
5. その他	13,849		11,445		11,803	
流動負債合計	280,928	19.9	240,830	17.5	393,141	25.6
II 固定負債						
1. 退職給付引当金	12,574		13,989		13,004	
固定負債合計	12,574	0.9	13,989	1.0	13,004	0.9
負債合計	293,502	20.8	254,820	18.5	406,145	26.5
(資本の部)						
I 資本金	439,250	31.1	439,408	31.9	439,408	28.6
II 資本剰余金						
1. 資本準備金	131,550		131,708		131,708	
資本剰余金合計	131,550	9.3	131,708	9.6	131,708	8.6
III 利益剰余金						
1. 利益準備金	25,900		25,900		25,900	
2. 任意積立金	450,000		450,000		450,000	
3. 第1四半期(当期)未処分利益	107,372		67,742		95,590	
利益剰余金合計	583,272	41.2	543,642	39.5	571,490	37.3
IV その他有価証券評価差額金	△33,797	△2.4	6,192	0.5	△14,837	△1.0
資本合計	1,120,274	79.2	1,120,951	81.5	1,127,768	73.5
負債資本合計	1,413,777	100.0	1,375,771	100.0	1,533,914	100.0

(2) 四半期(要約)損益計算書

(単位:千円)

期 別 科 目	前第1四半期 (自 平成16年4月 1日 至 平成16年6月30日)		当第1四半期 (自 平成17年4月 1日 至 平成17年6月30日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
I 売上高	520,365	100.0	436,499	100.0	2,108,248	100.0
II 売上原価	403,444	77.5	352,844	80.8	1,671,398	79.3
売上総利益	116,921	22.5	83,655	19.2	436,849	20.7
III 販売費及び一般管理費	118,689	22.8	113,768	26.1	452,199	21.4
営業損失	1,767	0.3	30,113	6.9	15,349	0.7
IV 営業外収益	8,162	1.5	2,002	0.5	10,950	0.5
V 営業外費用	4,254	0.8	1,630	0.4	6,177	0.3
経常利益又は経常損失(△)	2,141	0.4	△29,740	△6.8	△10,577	△0.5
VI 特別利益	—	—	4,759	1.1	—	—
VII 特別損失	9,894	1.9	7,803	1.8	13,848	0.7
税引前当期純損失又は 税引前第1四半期純損失	7,753	1.5	32,784	7.5	24,245	1.2
法人税、住民税及び事業税	145	0.0	258	0.0	1,067	0.1
過年度法人税等戻入額	5,963	1.1	—	—	5,963	0.3
法人税等調整額	440	0.1	△13,196	△3.0	△5,371	△0.3
当期純損失又は 第1四半期純損失	2,375	0.5	19,845	4.5	14,157	0.7
前期繰越利益	109,748		87,588		109,748	
第1四半期(当期)未処分利益	107,372		67,742		95,590	